

第38回中国ミニバスケットボール交歓大会出場報告

平生ミニバスケットボールスポーツ少年団男子 主将 西村遼介

僕たちは4月にみんなで「全国大会出場」という目標を決めて、毎日それをめざして練習をしてきました。

そして、ついに迎えた山口県決勝大会の決勝で、全員全てを出し切りましたが一歩及ばず負けてしまい、中国大会に山口県代表として出場しました。

1日目は開会式がありました。チーム紹介の行進では、沢山の観客にとっても緊張しました。県を代表として参加しているということでとても気が引き締まりました。

1試合目、山手（広島）と対戦しました。前半は緊張のせいか思うようにプレーが出来ず **11-20** とリードされて後半へ。4クォーターに2点差まで詰めましたが最後に決められ **27-31** で負けました。

2日目の敗者復活戦の伊島（岡山）戦でも1クォーター、相手の激しいディフェンスに弱気になってしまい **0-10** とリードされそのまま後半へ。3クォーターで **12-10** とリードして8点差まで縮めましたが4クォーターで離されて **27-41** で負けてしまいました。この試合では平生のバスケを発揮することが出来ずとても反省しました。

気持ちを切り替え挑んだ交流戦、上小鴨（鳥取）戦では前半から平生のバスケが出来、シュートの確立もよく **27-16** と平生の流れで後半を迎えました。後半も流れを相手に渡さないまま **48-30** で勝利し、今大会初勝利を手に入れました。

3日目は、6年生にとって最後の公式戦ということで、僕は「悔いのないように、そして楽しむ」ことを意識して戦いました。相手は岩倉（鳥取）です。流れがどちらにも傾かないまま **49-36** で勝利しました。この試合で一番嬉しかったのは、普段の実力が出し切れていなかったチームメイトが最後に持ち味を発揮して、ドライブからシュートを決めたことです。そして、そのチームメイトのガッツポーズがとても印象に残っています。

今大会、2勝2敗と悔しかったけど、いい経験としてこれからに生かしていきたいです。この舞台に立つことができたのは、どんな日も僕たちの為に教えてくれた監督、コーチ、全力で応援してくれた保護者、支援して下さった地域の方々のおかげです。本当にありがとうございました。

平生ミニバスケットボールスポーツ少年団男子 監督 桑原泰樹

チームとしては12年前（2007年）に出場して以来、二度目の舞台となりました。

優勝を目標に掲げて本大会へ挑むための準備を進めてきました。しかし、目標には届かず、3日間に渡る平生ミニバスの中国大会の戦いは、2勝2敗で幕を閉じました。

モチベーション、コンディションをどのようにピークにもっていくか。振り返ればその2つが難しいところでした。特にこのような大きな大会では初戦が極めて重要になることは分かっていましたし、選手にもそのように声をかけてきました。大会を終えて、普段通りの実力を出すことは難しいことだと改めて感じました。しかしながら、それも含めて実力のうちだと思っていますし、選手にもそのように言ってきました。結局のところ、実力がないから目標に届かなかったことに尽きると思っています。

6年生にとって、本大会での経験はきっと次のカテゴリーにつながっていくと思います。新チームの中心となる4年生以下にもつながっていくことと思います。

今大会で多くのご縁を再認識しました。

今年度一緒に強化を図ってきた県内だけでなく、県外チームの応援が選手を後押ししてくれました。大会に参加していた倉敷、大東、三篠、福生西、山手とは対戦経験もあり、仲間との再会といった感じでした。

地元からはライバルとして競い合ってきた田布施ミニバスの子もはるばる応援に駆けつけてくれました。

山口県代表として一緒に参加した西浦、MJとも子どもたちが応援し合い、絆が深まりました。

個人的に応援に駆けつけてくださる方もいらっしゃいました。大会を運営する方々の中にもご縁があった方もいて、旧交を温めました。また、山口県から派遣された役員の皆さんからもエールをいただきました。

単にバスケの試合に来ただけでなく、今大会に参加する中で、平生ミニバスを支えてくださる多くの方の存在を認識でき、感謝の思いであふれました。

会場には駆けつけることは叶わなかったけれど、地元で応援してくださっていた方も多数いらっしゃり、目には見えないところでのエールも力になりました。

バスケットという競技に関わり、多くの方とご縁をいただいたことが人生の財産になっていることを改めて感じました。試合で負けた悔しさはありますが、心が満たされて豊かになった部分が多くあります。

今大会に参加できて本当に良かったです。選手、育成会にとってもとても幸せなことだと思います。

今大会に参加するにあたり、大会の準備運営をしてくださった岡山県の関係者の皆様、山口県ミニバス連盟の皆様をはじめ、関係する全ての皆様に感謝申し上げます。

ありがとうございました。

【結果】 2勝2敗

(予選リーグ)

平生 - 山手 (広島県) ● 27-31

平生 - 伊島 (岡山県) ● 27-41

(交流戦)

平生 - 上小鴨 (鳥取県) ○ 48-30

平生 - 岩倉 (鳥取県) ○ 49-36

